

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月22日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	2-3-1-3
事務事業名 ホームページ管理事業				部等名	市長公室
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	秘書広報課
	一般	01-020102002	細目名	係等名	広報広聴係
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり		
	施策	3	行政情報の公開		
	基本事業名	1	広報活動		

事業概要 実施内容	本宮市公式ホームページを開設し、市内外に市政情報等を提供する。アンケート、メール返信機能を設け、広聴活動も行う。				
根拠法令等	本宮市ホームページ管理運営要領	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的的事业 <input type="checkbox"/> 其他事业 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業		事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定( 年度 ~ 年度 )		
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	441,000 円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	441,000 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		市民 市外住民	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
ホームページを開設し、行政情報を提供する。アンケート機能等を活用し、市への意見・提案等を受け付ける。		指標 (1) 名称 式	ホームページ更新等の回数 回
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
ホームページを見ていただき、情報の共有化を図る。アンケート機能等を利用していただき、市への意見・提案等を送っていただく。		指標 (1) 名称 式	ホームページアクセス件数 件
		指標 (2) 名称 式	意見・提案等の受付件数 件
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 情報を提供することで、情報の共有化を図ることができる。意見・提案等を送っていただくことで、市政に反映させることができる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	回			199	250	
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	件			183,590	200,000	
	成果指標 (2)	件			309	250	
投入量	事業内訳	財源内訳	千円				
		国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
	一般財源	千円			441	441	
	事業費計 (A)	千円			441	441	
職員数	人				0.1	0.1	
人件費	千円				8,373	8,373	
人件費平均額 (年)	千円				837	837	
人件費計 (B)	千円				1,278	1,278	
総事業費 (A+B)	千円						

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
ホームページ(インターネット)を利用する人口は年々増加している。問い合わせ等も、メールで寄せられる件数が増加している。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
必要な情報がホームページに掲載されていない場合がある。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】 改革改善案へ	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】 改革改善案へ	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】 改革改善案へ
インターネットが普及していることで、24時間見ることのできるホームページにより情報提供することは、情報共有化の手段として有効である。また、意見・提案を受け付ける手段としても、閉庁時間帯でも受信できるメール等は有効である。		市が発信する情報であるため、どのような情報を提供するかは市が決定しなければならない。(なお、更新は業者委託という選択も可能だが、タイムリーな更新のためには職員が更新するほうがよい)
インターネットへ接続している世帯は増えていると思われるため、対象・意図は妥当。		
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 改革改善案へ <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】 改革改善案へ	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 改革改善案へ <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
掲載する情報を、精査していかなければならない。		ホームページより情報を得ている人は多いと思われ、廃止された場合、影響は大きい。
類似事業はなし。		
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 改革改善案へ <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 改革改善案へ <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 改革改善案へ <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
職員による更新を行っており、事業費は月々の保守料のみである。専門的・技術的な部分で、職員ではできないこともあり、保守料削減の余地はない。		インターネットへの接続は各世帯での個人契約となるので、市のホームページ閲覧にあたっては、受益者負担は発生しない。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	ホームページによる情報提供、意見・提案の受付は有効である。なお、掲載する情報については、日々、新しいものにしていかなければならない。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
各課において、日々、掲載情報の精査をしていく必要がある。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
職員一人ひとりが、ホームページへの情報掲載を心がけることが必要である。しかし、掲載項目が増加することは、ホームページ作成のための事務が増えるため、人件費の面ではコスト増ということになる。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象  2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								